

【表紙】

【提出書類】 半期報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2024年9月30日

【中間会計期間】 自 2024年1月1日 至 2024年6月30日

【発行者の名称】 スウェーデン輸出信用銀行
(AKTIEBOLAGET SVENSK EXPORTKREDIT)

【代表者の役職氏名】 最高経営責任者 マグヌス・モンタン
(Magnus Montan - Chief Executive Officer)

【事務連絡者氏名】 弁護士 犬 島 伸 能

【住所】 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 JPタワー
長島・大野・常松法律事務所

【電話番号】 03-6889-7000

【縦覧に供する場所】 該当なし

第1【募集（売出）債券の状況】

募集または売出しの届出をした債券について、2024年6月30日に終了した当該半期中に償還等の異動があった債券は以下の通りである。

なお、当該半期中における下記債券の所有者の権利等に重要な影響を与える事実は発生しなかった。

募集債券

該当事項なし

売出債券

債券の名称	発行年月	券面総額	前会計年度 (又は事業年度)末 の未償還額	当該半期中 の償還額	当該半期末 の未償還額
スウェーデン輸出 信用銀行2024年3月 27日満期 ブラジ ル・レアル建債券 (円貨決済型)	2014年3月	8,700,000 ブラジル・レアル	8,700,000 ブラジル・レアル	8,700,000 ブラジル・レアル	0
スウェーデン輸出 信用銀行2024年3月 27日満期 ブラジ ル・レアル建ゼロ クーポン債券 (円 貨決済型)	2014年3月	32,100,000 ブラジル・レアル	32,100,000 ブラジル・レアル	32,100,000 ブラジル・レアル	0
スウェーデン輸出 信用銀行2024年4月 25日満期 ブラジ ル・レアル建債券 (円貨決済型)	2014年4月	4,800,000 ブラジル・レアル	4,800,000 ブラジル・レアル	4,800,000 ブラジル・レアル	0
スウェーデン輸出 信用銀行2024年4月 25日満期 ブラジ ル・レアル建ゼロ クーポン債券 (円 貨決済型)	2014年4月	39,600,000 ブラジル・レアル	39,600,000 ブラジル・レアル	39,600,000 ブラジル・レアル	0
スウェーデン輸出 信用銀行2024年1月 17日満期 円決済型 インドルビー建債 券	2018年12月	225,700,000 インドルビー	225,700,000 インドルビー	225,700,000 インドルビー	0
スウェーデン輸出 信用銀行2024年2月 7日満期 円決済型 インドルビー建債 券	2019年1月	201,400,000 インドルビー	201,400,000 インドルビー	201,400,000 インドルビー	0
スウェーデン輸出 信用銀行2024年6月 6日満期 判定価格遞 減型期限前償還条 項付 ノックイン条 項付 他社株転換条 項付 円建 デジタ ル・クーポン債券 (エムスリー)	2021年5月	501,000,000 円	501,000,000 円	501,000,000 円	0
スウェーデン輸出 信用銀行2024年8月 23日満期 円建 早期 償還条項付 ノック イン型S&P500連動 固定クーポン債券 (満期償還額 S&P500連動型)	2021年8月	5,730,000,000 円	5,730,000,000 円	5,730,000,000 円	0

スウェーデン輸出信用銀行2026年8月25日満期 米ドル建 早期償還条項付 ノックイン型 S&P500連動 デジタル・クーポン債券 (満期償還額 S&P500連動型)	2021年8月	7,590,000 米ドル	7,590,000 米ドル	7,590,000 米ドル	0
スウェーデン輸出信用銀行2024年8月15日満期 期限前償還条項付 S&P500連動 円建債券	2021年8月	2,341,000,000 円	2,341,000,000 円	2,341,000,000 円	0
スウェーデン輸出信用銀行2025年8月27日満期 日米2指数参照 ステップダウン 期限前償還条項付 日経平均株価・S&P500指数連動 デジタルクーポン円建債券	2021年8月	300,000,000 円	300,000,000 円	300,000,000 円	0
スウェーデン輸出信用銀行2024年9月19日満期 判定価格 遞減型 期限前償還条項付 ノックイン条項付 他社株転換条項付 円建 デジタル・クーポン債券 (SUMCO)	2021年9月	1,000,000,000 円	1,000,000,000 円	1,000,000,000 円	0
スウェーデン輸出信用銀行2024年9月10日満期 期限前償還条項付 S&P500連動 円建債券	2021年9月	2,060,000,000 円	2,060,000,000 円	2,060,000,000 円	0
スウェーデン輸出信用銀行2024年10月3日満期 判定価格 遞減型 期限前償還条項付 ノックイン条項付 他社株転換条項付 円建 デジタル・クーポン債券 (SUMCO)	2021年9月	500,000,000 円	500,000,000 円	500,000,000 円	0
スウェーデン輸出信用銀行2024年11月25日満期 円建 早期償還条項付 ノックイン型 S&P500連動 固定クーポン債券 (満期償還額 S&P500連動型)	2021年11月	849,000,000 円	849,000,000 円	849,000,000 円	0
スウェーデン輸出信用銀行2025年1月7日満期 判定価格 遞減型 期限前償還条項付 ノックイン条項付 他社株転換条項付 円建 デジタル・クーポン債券 (SUMCO)	2021年12月	1,030,000,000 円	1,030,000,000 円	1,030,000,000 円	0
スウェーデン輸出信用銀行2024年12月9日満期 期限前償還条項付 日経平均株価・S&P500 複数株価指数連動 円建債券	2021年12月	1,736,000,000 円	1,736,000,000 円	1,736,000,000 円	0

スウェーデン輸出信用銀行2024年12月10日満期 期限前償還条項付 S&P500連動 円建債券	2021年12月	8,728,000,000 円	8,728,000,000 円	8,728,000,000 円	0
スウェーデン輸出信用銀行2024年12月20日満期 円建 早期償還条項付 ノックイン型S&P500連動 固定クーポン債券（満期償還額 S&P500連動型）	2021年12月	2,631,000,000 円	2,631,000,000 円	2,631,000,000 円	0
スウェーデン輸出信用銀行2025年1月14日満期 期限前償還条項付 S&P500連動 円建債券	2022年1月	4,512,000,000 円	4,512,000,000 円	4,512,000,000 円	0
スウェーデン輸出信用銀行2025年1月8日満期 期限前償還条項付 S&P500連動 米ドル建債券	2022年1月	14,190,000 米ドル	14,190,000 米ドル	14,190,000 米ドル	0
スウェーデン輸出信用銀行2025年1月14日満期 期限前償還条項付 日経平均株価・S&P500 複数株価指数連動 円建債券	2022年1月	6,136,000,000 円	6,136,000,000 円	6,136,000,000 円	0
スウェーデン輸出信用銀行2025年1月24日満期 円建 早期償還条項付 ノックイン型S&P500連動 固定クーポン債券（満期償還額 S&P500連動型）	2022年1月	4,215,000,000 円	4,215,000,000 円	4,215,000,000 円	0
スウェーデン輸出信用銀行2024年2月1日満期 他社株転換条項付 円建債券（期限前償還条項付・ノックイン条項付）対象株式：株式会社リクルートホールディングス 普通株式	2022年1月	1,208,000,000 円	1,208,000,000 円	1,208,000,000 円	0
スウェーデン輸出信用銀行2025年3月26日満期 円建 早期償還条項付 ノックイン型S&P500連動 固定クーポン債券（満期償還額 S&P500連動型）	2022年3月	1,228,000,000 円	1,228,000,000 円	1,228,000,000 円	0

また、2014年8月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2024年8月28日満期 ブラジル・リアル建ゼロクーポン債券（円貨決済型）」（券面総額：17,150,000ブラジル・リアル）、2019年8月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2024年9月3日満期 円決済型インドネシアルピア建債券」（券面総額：38,800,000,000インドネシアルピア）、2021年6月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2024年7月3日満期 判定価格逡減型期限前償還条項付 ノックイン条項付 他社株転換条項付円建 デジタル・クーポン債券（シャープ）」（券面総額：500,000,000円）、2021年9月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2024年9月12日満期 判定価格逡減型期限前償還条項付 ノックイン条項付 他社株転換条項付 円建 デジタル・クーポン債券（住友化学）」（券面総額：1,115,000,000円）および2021年9月発行の「スウェーデン輸出信用銀行2024年9月12日満期 判定価格逡減型期限前償還条項付 ノックイン条項付 他社株転換条項付 円建 デジタル・クーポン債券（Monotaro）」（券面総額：500,000,000円）が、本書提出日現在においてすでに全額償還されている。

（注）2024年6月30日に終了した当該半期の終了後に債券の売出しは行われなかった。

第2【発行者の概況】

- 注 (1) 本書中、別段の指示がない限り、「クローナ」と表示された金額は全てスウェーデン・クローナを意味し、「米ドル」と表示された金額は、全てアメリカ合衆国ドル、「ユーロ」と表示された金額は、欧州共同体の設立に係る条約（その後の改訂を含む。）に従って欧州経済通貨同盟の第三段階の開始時に導入された単一統合通貨を意味する。2024年9月27日現在株式会社三菱UFJ銀行により発表されたスウェーデン・クローナの日本円に対する対顧客電信売相場は1スウェーデン・クローナにつき14.75円であった。2024年9月27日現在株式会社三菱UFJ銀行により発表されたアメリカ合衆国ドルの日本円に対する対顧客電信売相場は1ドルにつき146.53円であった。2024年9月27日現在株式会社三菱UFJ銀行により発表されたユーロの日本円に対する対顧客電信売相場は1ユーロにつき164.06円であった。
- (2) スウェーデン輸出信用銀行（Aktiebolaget Svensk Exportkredit）（以下「SEK」、「当社」または「親会社」という。）の事業年度は暦年である。
- (3) 本書中の表における数字は四捨五入されているものがあり、この場合は、これらの数字を合計した場合の数値と表における合計の数値は必ずしも一致しない。

1【概況】

当該半期中、SEKの設立の目的、設立根拠法、法的地位、特権等、関係機関または業務上の重要な協約等において、本書に記載すべき変更はなかった。

以下は、当該半期中の業務の概況である。

(1) 2024年度上半期の業務の概況

新規貸付のペースは加速

2024年度第2四半期は、企業にとって良好な資金調達機会のある活発な資本市場が特徴であった。SEKの活発な活動により、当四半期中の取引量は前年比で大幅に増加した。

第2四半期中の新規貸付額は380億クローナ（2023年度第2四半期：221億クローナ）であり、この数字には、スウェーデンの輸出業者に対する輸出信用と運転資金融資の両方が寄与した。新規貸付額は、2024年度第1四半期の141億クローナと比較して明らかに改善した。

前年度同期の359億クローナに対し、当年度上半期の新規貸付額は521億クローナであった。

SEKは顧客ポートフォリオの拡大を続けており、当年度上半期には8社の新規顧客と契約を締結し、これらはいずれもSEKの中企業向け事業分野に属している。この顧客基盤の拡大は、SEKがこの顧客セグメントに対して果たす重要な役割を示している。SEKが関与した新規取引のいくつかは、北欧の銀行との緊密な協力のもとで完了した。SEKの金融パートナーとしての補完的役割により、顧客の長期融資へのアクセスが確保され、それらの企業の競争力が強化されている。

全体として、スウェーデン・クローナの上昇と、多くの顧客が貸付の早期返済を決定したことにより、貸付ポートフォリオは2023年度末と比較してわずかに減少した。

SEKの貸付

(単位：十億クローナ)	2024年1月-6月	2023年1月-6月	2023年1月-12月
スウェーデンの輸出業者に対する新規貸付 ¹	20.6	17.0	29.8
輸出業者の顧客に対する新規貸付 ²	31.5	18.9	50.4
新規貸付合計	52.1	35.9	80.2
うちCIRR貸付	16.0	-	5.5
貸付ポートフォリオ合計³	276.7	287.8	283.3

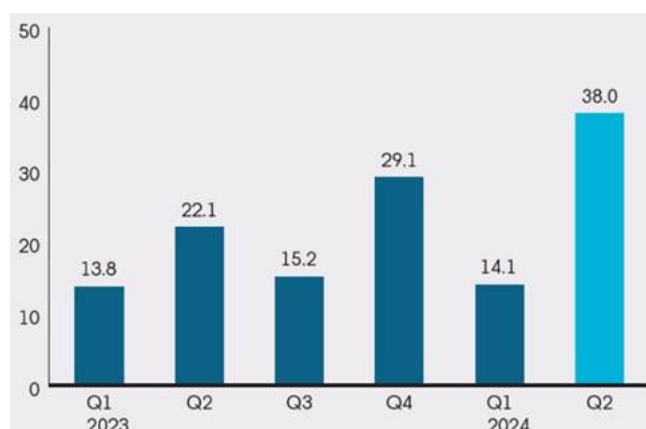
¹ うち当期末の未実行残高は18億クローナ（2023年度上半期末：0億クローナ、2023年度末：12億クローナ）。

² うち当期末の未実行残高は158億クローナ（2023年度上半期末：9億クローナ、2023年度末：95億クローナ）。

³ 期末残高。

新規貸付（四半期毎）

(単位：十億クローナ)



SEKの市場別新規貸付 2024年度1月 - 6月：521億クローナ(2023年度同期：359億クローナ)



資本市場は堅調に推移

国際資本市場におけるSSA（国際機関、サブソブリンおよび政府機関）セグメントの需要は引き続き堅調である。SEKは、第2四半期中、様々な通貨と様々な満期のより小規模な取引を多数完了した。

2024年度第2四半期の借入ニーズの低下により、SEKは、2023年度第2四半期の458億クローナと比較して、満期が1年超の借入を91億クローナ実行した。SEKの2024年度上半期における借入総額は、666億クローナ（2023年度上半期：1,021億クローナ）であった。

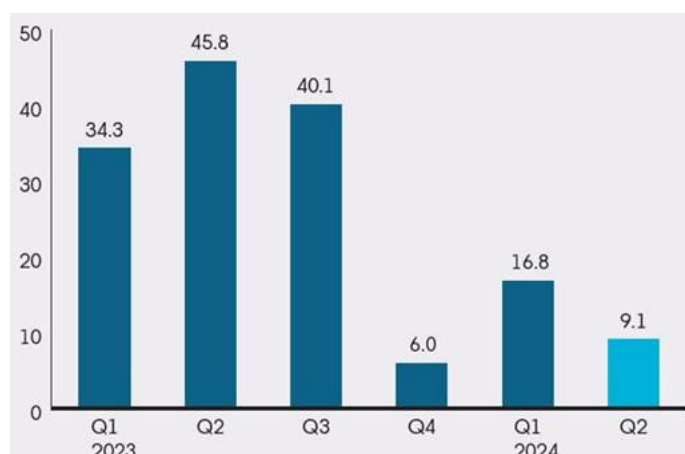
SEKの借入

(単位：十億クローナ)	2024年1月-6月	2023年1月-6月	2023年1月-12月
新規長期借入	25.9	80.1	126.2
新規短期借入	40.7	22.0	50.1
非劣後債務残高 ¹	327.2	348.1	317.7
自己債務の買戻しおよび償還	5.4	5.9	12.2

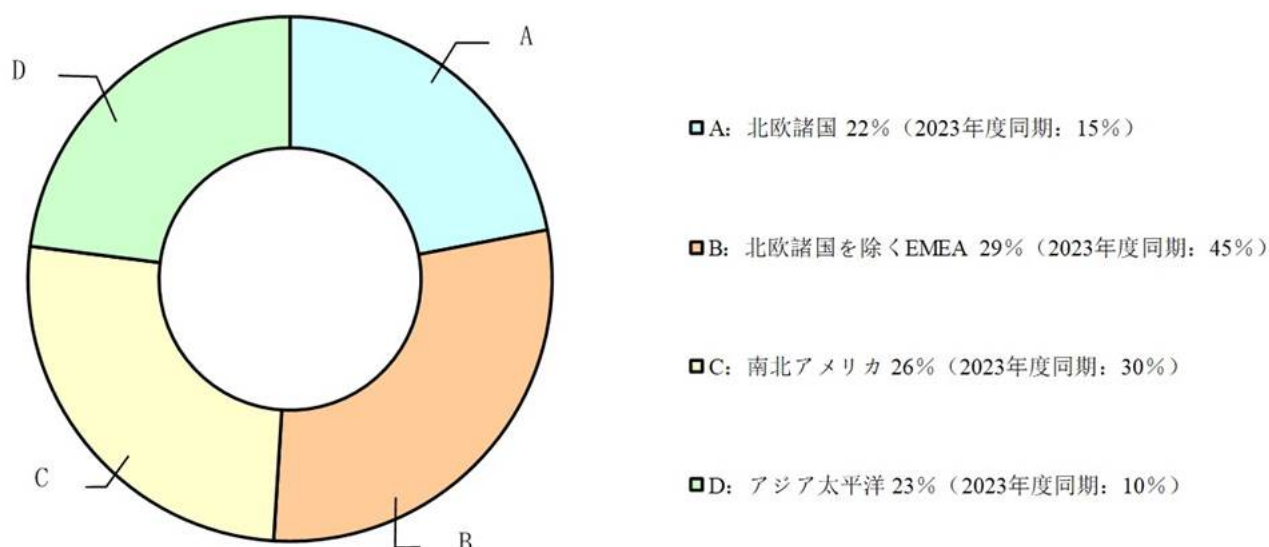
¹ 期末残高。

新規借入（四半期毎）

長期借入(単位：十億クローナ)



SEKの市場別新規借入 2024年度1月 - 6月の長期借入：259億クローナ(2023年度同期：801億クローナ)



(2) 連結財務諸表へのコメント

2024年1月 - 6月

営業利益

営業利益は794百万クローナ（2023年度上半期：646百万クローナ）であった。純利益は630百万クローナ（2023年度上半期：513百万クローナ）であった。前年度同期と比較して純利益が増加した主な理由は、純利息収益および金融取引の純業績の増加であり、営業費用および純信用損失の増加によって一部相殺された。

純利息収益

純利息収益は1,536百万クローナ（2023年度上半期：1,357百万クローナ）であり、前年度同期と比較して13%の増加であった。貸付ポートフォリオの利ざやの増加は、当期中の純利息収益の増加の一因となった。

以下の表は、平均利付資産および平均利付負債を示すものである。

(単位：十億クローナ、平均)	2024年1月-6月	2023年1月-6月	変動
貸付ポートフォリオ合計	280.0	280.6	0%
流動性投資	67.0	79.5	-16%
利付資産	354.9	370.3	-4%
利付負債	322.5	337.2	-4%

金融取引の純業績

金融取引の純業績はマイナス51百万クローナ（2023年度上半期：マイナス98百万クローナ）であった。この業績は主に、通貨ベース・スプレッドの変動により生じる金融商品の未実現の価値変動に起因している。

SEKの一般的なビジネスモデルは、公正価値で測定される金融商品を満期まで保有することである。したがって、市場価値の変動の結果は時間の経過とともにゼロに近づく傾向がある。

営業費用

営業費用はマイナス387百万クローナ（2023年度上半期：マイナス354百万クローナ）であり、前年度同期と比較して9%増加した。この増加は主に、コンサルタントの交代による人件費の増加と、資本化された開発費の減少に起因している。個別変動報酬プログラムに計上された引当金は4百万クローナ（2023年度上半期：該当なし）であった。

純信用損失

純信用損失に計上された金額は、マイナス281百万クローナ（2023年度上半期：マイナス239百万クローナ）であった。純信用損失は主に、ステージ3の二つの個別エクスポージャーに係る予想信用損失に対する引当金が増加したことに起因している。当期中、SEKは、従前全額の引当てがなされていた一つのエクスポージャーに起因する113百万クローナの損失を確定させた。この損失は、事業再生プロセスに関連して発生した。SEKは、貸付ポートフォリオの信用力は依然として高いと評価している。

貸倒引当金は、2023年12月31日現在のマイナス795百万クローナに対し、2024年6月30日現在はマイナス983百万クローナであり、このうちステージ3のエクスポージャーはマイナス890百万クローナ（2023年度末：マイナス567百万クローナ）であった。引当金率は、0.28%（2023年度末：0.23%）であった。

SEKのIFRS第9号モデルは、景気循環パラメーターに基づいている。景気循環パラメーターは、各デフォルト確率（PD）区分における一般的なデフォルトのリスクを反映し、経済における一般的なデフォルトのリスクを反映すべきである。現在のマクロ経済の不確実性により、SEKは、経営陣による評価に沿って全体的な調整を行っている。下記「4 経理の状況」の注4を参照されたい。

税金

税金費用は、マイナス164百万クローナ（2023年度上半期：マイナス133百万クローナ）であり、実効税率は20.7%（2023年度上半期：20.6%）であった。

その他の包括利益（OCI）

その他の包括利益（税引前）は115百万クローナ（2023年度上半期：マイナス7百万クローナ）であった。この結果は主に、ユーロの長期満期の信用スプレッドの増加による自己の信用リスクの変動に関連するプラスの業績に起因している。

2024年度第2四半期

営業利益

営業利益は578百万クローナ（2023年度第2四半期：226百万クローナ）であった。純利益は459百万クローナ（2023年度第2四半期：179百万クローナ）であった。前年度同期と比較した純利益の増加は、主に純信用損失に関するプラスの結果と純利息収益の増加によるものであった。

純利息収益

純利息収益は766百万クローナ（2023年度第2四半期：724百万クローナ）であり、前年度同期と比較して6%の増加であった。貸付ポートフォリオの利ざやの増加は、当期中の純利息収益の増加の一因となった。

以下の表は、平均利付資産および平均利付負債を示すものである。

(単位：十億クローナ、平均)	2024年4月-6月	2023年4月-6月	変動
貸付ポートフォリオ合計	280.1	285.3	-2%
流動性投資	73.5	85.2	-14%

利付資産	358.3	379.5	-6%
利付負債	328.5	346.5	-5%

金融取引の純業績

金融取引の純業績はマイナス16百万クローナ（2023年度第2四半期：マイナス48百万クローナ）であり、これは主に短期通貨スワップにおける未実現の価値変動に関連している。

営業費用

営業費用はマイナス206百万クローナ（2023年度第2四半期：マイナス181百万クローナ）であり、前年度同期と比較して14%増加した。この増加は主に、コンサルタントの交代による人件費の増加と、資本化された開発費の減少に起因している。個別変動報酬プログラムに計上された引当金は4百万クローナ（2023年度第2四半期：該当なし）であった。

純信用損失

純信用損失に計上された金額は、46百万クローナ（2023年度第2四半期：マイナス256百万クローナ）であった。このプラスの業績は主に、ステージ1の予想信用損失に対する引当金が36百万クローナに減少したことに起因している。この変化は、当四半期中に特定のシナリオにおいて、SEKのIFRS第9号モデルにおけるシナリオの重み付けがよりポジティブになったことによるものである。

SEKのIFRS第9号モデルは、景気循環パラメーターに基づいている。景気循環パラメーターは、各デフォルト確率（PD）区分における一般的なデフォルトのリスクを反映し、経済における一般的なデフォルトのリスクを反映すべきである。現在のマクロ経済の不確実性により、SEKは、経営陣による評価に沿って全体的な調整を行っている。下記「4 経理の状況」の注4を参照されたい。

税金

税金費用は、マイナス119百万クローナ（2023年度第2四半期：マイナス47百万クローナ）であり、実効税率は20.6%（2023年度第2四半期：20.8%）であった。

その他の包括利益（OCI）

その他の包括利益（税引前）は47百万クローナ（2023年度第2四半期：マイナス27百万クローナ）であった。この結果は、満期日が近づいているキャッシュフロー・ヘッジのデリバティブから得られた24百万クローナのプラスの業績と、ユーロの長期満期の信用スプレッドの増加に起因する自己の信用リスクの変動による22百万クローナのプラスの業績によって、部分的に説明される。

財政状態報告書について

資産合計および流動性投資

資産合計は、2023年度末と比較して2%増加した。流動性投資の増加により、当社の資産は増加した。

(単位：十億クローナ)	2024年6月30日現在	2023年12月31日現在	変動
資産合計	374.3	365.9	2%
流動性投資	77.4	56.6	37%
貸付ポートフォリオ合計	276.7	283.3	-2%
うち持続可能性に分類されるもの	49.4	44.6	11%
うちCIRR貸付	97.4	101.4	-4%

負債および株主資本

2024年6月30日現在、利用可能な資金および株主資本の総額は、あらゆる満期の貸付残高および承諾済貸付の総額を上回った。SEKは、全ての未実行のコミットメント契約に対し満期に至るまで貸付を行うことができると考えている。

SEKには、スウェーデン国債局により提供される最大1,500億クローナの融資枠がある。かかる融資枠は、スウェーデン輸出業界の融資に対する需要が特に高い場合に利用可能である。

自己資本比率

2024年6月30日現在、SEKの自己資本合計は228億クローナ（2023年度末：223億クローナ）であった。総自己資本比率は22.6%（2023年度末：21.3%）であり、これは、SEKが見積もる2024年6月30日現在のスウェーデン金融監督庁（「スウェーデンFSA」）の規制要件である17.3%を5.3パーセント・ポイント上回るマージンがあることを表している。対応する普通株式等Tier-1資本の規制要件の予測は、12.2%であった。SEKの自己資本が普通株式等Tier-1資本のみで構成されていることを考慮すると、この総自己資本比率は、かかる規制要件を10.4パーセント・ポイント上回るマージンがあることを表している。全体として、SEKは強固な資本を有している。

(単位：%)	2024年6月30日現在	2023年12月31日現在
普通株式等Tier-1比率	22.6	21.3
Tier-1資本比率	22.6	21.3
総自己資本比率	22.6	21.3
レバレッジ比率	8.7	9.3
流動性カバレッジ比率(LCR)	670	494
安定調達比率(NSFR)	133	131

格付

	スウェーデン・クローナ	外貨
ムーディーズ	Aa1/安定的	Aa1/安定的
スタンダード&プアーズ	AA+/安定的	AA+/安定的

その他の事象

2024年3月26日に開催されたSEKの年次総会において、Anna Brandt氏が6年の在職期間を経てSEKの取締役会（「取締役会」）のメンバーから退任し、Carl Mellander氏が取締役会の新しいメンバーに選任された。さらに、取締役会は年次総会において、2023年度年次および持続可能性報告書の損益計算書と貸借対照表を採用すること、また取締役会の提案に基づく分配可能資金を割り当てることを決議した。

2024年4月25日付で、SEKの最高財務責任者（「CFO」）であったStefan Friberg氏が当社を退職し、顧客対応担当部長のJens Hedar氏がCFO代理に就任した。また、2024年4月25日付で、Maria Simonson氏がサステナビリティ担当部長としての役割に加えて、顧客対応担当部長代理に就任した。

リスク要因およびマクロ環境

SEKの事業は様々な種類のリスクにさらされている。これは主に信用リスクであるが、市場リスク、流動性リスク、借換えリスク、オペレーショナル・リスクおよび持続可能性リスクも含まれる。これらのリスクの詳細については、個別のリスク報告書である「第三の柱に基づく自己資本比率およびリスク管理報告書 - 2023年度」および2023年度SEK年次および持続可能性報告書の「リスクおよび資本管理」の項を参照されたい。

2024年度第1四半期において、スウェーデンのGDPは前四半期比で0.7%増加した。輸出は0.2%増加した。2024年5月末において失業率は8.2%であり、2024年2月末から増加した。2024年5月のインフレ率は2.3%であり、2024年4月から変わりがなかった。

2024年5月、リクスバンクは政策金利を0.25パーセント・ポイント引き下げて3.75%としたが、これは数年ぶりの利下げであった。

SEKは、進行中の武力紛争や地政学的緊張の結果として、サプライチェーンに悪影響を及ぼし、金融市場に不安定さを生み出すなど、当社にマイナスの影響を与え得る金融市場のリスクが通常よりも高いレベルにあると考えている。ロシアのウクライナにおける戦争がSEKに与える直接的な経済的影響はわずかである。当社は戦争勃発前から、ロシアの取引先1社に対して6.5百万ユーロの総エクスポージャーがあったが、100%リスクがカバーされている。SEKにはウクライナまたはベラルーシに対するエクスポージャーはない。しかしながら、ロシアのウクライナ戦争やその他の進行中の軍事紛争によって引き起こされた金融市場における高レベルの不確実性は、SEKの顧客、ひいてはSEKに、より具体的かつ長期的な悪影響を与える可能性がある。欧米諸国はロシアに対する制裁を徐々に拡大し、ウクライナ軍への軍装備品および保護具ならびに直接的な経済支援の提供によってウクライナへの支援を続けている。ロシアのウクライナにおける戦争の長期的な人道的および社会経済的影響は甚大になると予想され、当該紛争による現在の地政学的緊張は長期化する可能性がある。さらに、進行中のイスラエルとハマスの武力紛争もこの不確実性の一因となっている。イランによるイスラエル攻撃は、紛争のさらなる激化と、同地域における他の国々や非国家主体の関与が依然として起こり得ることを示している。さらに、紅海での商船に対する武装組織フーシ派による攻撃は、運賃率の上昇や配送の遅延など、貿易の流れにマイナスの影響を及ぼしている。

SEKは、スウェーデンのNATO加盟とウクライナ支援の結果、情報セキュリティ、特にサイバーセキュリティ関連の脅威が増大し、以前よりもさらに深刻化していると考えている。

(3) 自己資本比率およびエクスポージャー

自己資本比率分析

自己資本比率	2024年6月30日現在	2023年12月31日現在
	(単位：%) ¹	(単位：%) ¹
普通株式等Tier-1比率	22.6	21.3
Tier-1資本比率	22.6	21.3
総自己資本比率	22.6	21.3

¹ バッファの要件を除く自己資本比率は、関連する資本測定額がリスク・エクスポージャー総額に占める割合である。下記「自己資本 - 調整項目」および「最低所要自己資本（バッファを除く。）」の表を参照されたい。

リスクに基づく所要自己資本合計	2024年6月30日現在		2023年12月31日現在	
	(単位：百万 クローナ)	(単位：%) ¹	(単位：百万 クローナ)	(単位：%) ¹
資本基盤要件である8% ²	8,074	8.0	8,377	8.0
うちTier-1の要件である6%	6,055	6.0	6,283	6.0
うち最低要件である4.5%	4,541	4.5	4,712	4.5
第二の柱の所要自己資本 ³	3,704	3.7	3,843	3.7

バッファの要件を満たすために利用可能な普通株				
式等Tier-1資本 ⁴	11,031	10.9	10,084	9.6
資本バッファの要件	4,143	4.1	4,271	4.1
うち資本保全バッファ	2,523	2.5	2,618	2.5
うちカウンターシクリカル・バッファ	1,620	1.6	1,653	1.6
第二の柱の指針⁵	1,514	1.5	1,571	1.5
リスクに基づく所要自己資本合計				
(第二の柱の指針を含む、)	17,435	17.3	18,062	17.2

- ¹ リスク・エクスポージャー総額に占める割合（％）で表示される。
- ² CRR（金融機関および投資会社の健全性要件に関する2013年6月26日の欧州議会・欧州理事会規則（EU）No.575/2013および改正規則（EU）No.648/2012）に基づく最低要件。
- ³ 2021年9月29日付のスウェーデンFSAの最新の監督上の検討・評価プロセス（「SREP」）による決定に従って、リスク・エクスポージャー総額に基づいて計算される3.67%の個別の第二の柱の要件。
- ⁴ 8%の最低所要自己資本（SEKは、4.5%、1.5%および2%の全ての最低要件をCET1資本でカバーしている。）および第二の柱の要件（3.67%）を差し引いた後にバッファの要件を満たすために利用可能な普通株式等Tier-1資本である。
- ⁵ スウェーデンFSAは、2021年9月29日に最新のSREPの中で、SEKに対して、健全性要件に関する規則（EU）No.575/2013に基づく所要自己資本に加えて、リスク加重エクスポージャー総額の1.50%の追加資本（第二の柱の指針）を保有すべきである旨を通知した。第二の柱の指針は、拘束力のある要件ではない。

	2024年6月30日現在	2023年12月31日現在
レバレッジ比率 ¹	(単位：百万クローナ)	(単位：百万クローナ)
貸借対照表上のエクスポージャー	252,636	232,462
帳簿外のエクスポージャー	8,747	8,529
エクスポージャー総額	261,383	240,991
レバレッジ比率²	8.7%	9.3%

- ¹ 移行規則が適用されていないため、レバレッジ比率はIFRS第9号の全影響を反映している。
- ² CRRにより、Tier-1資本がエクスポージャー額に占める割合として定義されている。

	2024年6月30日現在		2023年12月31日現在	
レバレッジ比率要件の合計	(単位：百万クローナ)	(単位：%) ¹	(単位：百万クローナ)	(単位：%) ¹
資本基盤要件である3%	7,841	3.0	7,230	3.0
第二の柱の指針 ²	393	0.2	361	0.2
レバレッジ比率に関連する所要自己資本合計				
(第二の柱の指針を含む、)	8,234	3.2	7,591	3.2

- ¹ エクスポージャー総額に占める割合（％）で表示される。
- ² スウェーデンFSAは、2021年9月29日に最新のSREPの中で、SEKに対して、レバレッジ比率エクスポージャー総額の0.15%の追加資本（第二の柱の指針）を保有できる旨を通知した。第二の柱の指針は、拘束力のある要件ではない。

自己資本 - 調整項目

(単位：百万クローナ)	2024年6月30日 現在	2023年12月31日 現在
株式資本	3,990	3,990
利益剰余金	18,382	17,403
累積されたその他の包括利益およびその他の準備金	240	234

独立して審査される予測可能な費用または配当控除後の利益	454	972
法定調整前の普通株式等Tier-1(CET1)資本	23,066	22,599
慎重な評価による追加価値調整額 ¹	-91	-85
無形資産	-26	-34
キャッシュフロー・ヘッジの損益に関連する公正価値準備金	34	47
自己の信用状態の変動により生じる公正価値で評価される負債の損益	26	28
予想損失額の計算により生じるマイナスの金額	-164	-221
不良エクスポージャーに対する不十分な補償	-55	-12
普通株式等Tier-1資本に対する法定調整額合計	-276	-277
普通株式等Tier-1資本合計	22,790	22,322
自己資本合計	22,790	22,322

¹ 2023年度第4四半期中において、SEKは、委員会委任規則（EU）2016/101第4条に従って、会計手法を中核的手法から慎重な評価のための簡易的手法に切り替えた。

最低所要自己資本（バッファを除く。）

	2024年6月30日現在			2023年12月31日現在		
	EAD ¹	リスク・エクスポージャー額	最低所要自己資本	EAD ¹	リスク・エクスポージャー額	最低所要自己資本
(単位：百万クローナ)						
信用リスク(標準的手法)						
企業	4,767	4,756	381	4,219	4,206	337
デフォルト状態のエクスポージャー	109	126	10	77	77	6
信用リスク(標準的手法)合計	4,876	4,882	391	4,296	4,283	343
信用リスク(IRB手法)						
中央政府	235,442	10,304	825	211,650	9,416	753
金融機関 ²	33,896	5,989	479	33,236	6,580	526
企業 ³	145,720	72,139	5,771	144,559	76,038	6,083
取引先のない資産	367	367	29	284	284	23
信用リスク(IRB手法)合計	415,425	88,799	7,104	389,729	92,318	7,385
信用評価調整リスク	該当なし	1,974	158	該当なし	2,490	199
為替リスク	該当なし	824	66	該当なし	1,174	94
商品リスク	該当なし	0	0	該当なし	7	1
オペレーショナル・リスク	該当なし	4,442	355	該当なし	4,442	335
合計	420,301	100,921	8,074	394,025	104,714	8,377

¹ デフォルト時エクスポージャー（EAD）は、デフォルト時におけるエクスポージャーの残高を示している。

² うちデリバティブの取引先リスクは、EAD6,106百万クローナ（2023年度末：7,127百万クローナ）、リスク・エクスポージャー額1,574百万クローナ（2023年度末：2,167百万クローナ）、所要自己資本126百万クローナ（2023年度末：173百万クローナ）。

³ うち特定貸付に関連しているものは、EAD7,595百万クローナ（2023年度末：7,315百万クローナ）、リスク・エクスポージャー額4,996百万クローナ（2023年度末：5,757百万クローナ）、所要自己資本400百万クローナ（2023年度末：461百万クローナ）。

信用リスク

信用リスクの分類および定量化において、SEKは内部格付（IRB）手法を使用している。具体的には、SEKは基礎的手法を適用している。基礎的手法の下では、当社が各取引先の年間のPDを測定し、一方残りのパラメーターはCRRに従って設定される。IRB手法の適用は、スウェーデンFSAの許可が必要であり、継続的な監督の対象である。特定のエクスポージャーは、スウェーデンFSAの許可により、IRB手法の適用

を免除されており、代わりに標準的手法が適用されている。デリバティブの取引先リスク・エクスポージャー額は、取引先信用リスクに対する標準的手法に従って算出される。

信用評価調整リスク

信用評価調整リスクは、信用保護として使用されるクレジット・デリバティブおよび適格中央清算機関との取引を除いて、全ての店頭デリバティブ契約について算出される。SEKは、この所要自己資本を標準的手法に従って計算している。

為替リスク

為替リスクは、標準的手法に従って計算されるが、ガンマおよびボラティリティ・リスクの計算にはシナリオ手法が用いられる。

商品リスク

商品リスクに対する所要自己資本は、標準的手法に基づく簡易的手法に従って計算される。ガンマおよびボラティリティ・リスクの計算においては、シナリオ手法が用いられる。

オペレーショナル・リスク

オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本は、標準的手法に従って計算される。当社の事業は、CRRに定義される事業分野に区分されている。各分野の所要自己資本は、事業分野による係数に収益指標を掛けて計算される。SEKに適用される係数は、15%および18%である。かかる収益指標は、過去3年間の事業年度における各事業分野の営業収益の平均値である。

移行規則

IFRS第9号に係る移行規則が適用されていないため、自己資本比率はIFRS第9号の全影響を反映している。

資本バッファの要件

SEKは普通株式等Tier-1資本で資本バッファの要件を満たすつもりである。強制的な資本保全バッファ率は、2.5%である。スウェーデンに所在するエクスポージャーに対して適用されるカウンターシクリカル・バッファ率は、2023年6月22日付で1%から2%に引き上げられた。2024年6月30日現在、対象となるスウェーデンのエクスポージャーに関連する所要自己資本は、所在地にかかわらない対象所要自己資本合計の74%（2023年度末：73%）であり、この割合は、SEKのカウンターシクリカル資本バッファを算出する際にスウェーデンのバッファ率に適用される加重でもある。他国において適用されるバッファ率は、SEKに影響を与える可能性があるが、SEKの対象となる信用エクスポージャーに関する所要自己資本の大部分はスウェーデンに関連するものであるため、影響の可能性は限定的である。2024年6月30日現在、他国のバッファ率によるSEKのカウンターシクリカル・バッファへの影響は、0.13パーセント・ポイント（2023年度末：0.13パーセント・ポイント）であった。SEKは、スウェーデンFSAによって、システム上重要な金融機関に分類されていない。したがって、2016年1月1日に施行されたシステム上重要な金融機関に対する資本バッファの要件は、SEKには適用されない。

第二の柱の指針

スウェーデンFSAは、監督上の検討・評価プロセス（SREP）に関連して、金融機関の自己資本の適切な水準を決定する。その後、スウェーデンFSAは、かかる適切な水準と、監督規則、バッファ法および第

二の柱の要件に基づく要件との差異を、金融機関に通知する。これらの通知を第二の柱の指針という。
第二の柱の指針は、リスクに基づく所要自己資本とレバレッジ比率要件の両方をカバーしている。

内部評価による経済的資本

(単位：百万クローナ)	2024年6月30日現在	2023年12月31日現在
信用リスク	7,302	7,350
オペレーショナル・リスク	434	434
市場リスク	1,053	1,065
その他のリスク	158	199
資本計画バッファ	1,700	1,700
合計	10,647	10,748

SEKは、定期的に自己資本比率の内部評価プロセスを実行し、当社のリスクをカバーするために必要な資本金額を決定している。SEKの自己資本比率の評価結果は上記に示されている。自己資本比率の内部評価プロセスおよびその方法の詳細については、2023年度SEK年次および持続可能性報告書の「リスクおよび資本管理」の項を参照されたい。

流動性カバレッジ比率

(単位：十億クローナ、12ヶ月の平均)	2024年6月30日現在	2023年12月31日現在
流動資産合計	69.0	73.9
正味流動資金流出額 ¹	15.1	16.4
流動資金流出	26.1	29.3
流動資金流入	11.8	13.9
流動性カバレッジ比率	602%	605%

¹ 正味流動資金流出額は、流動資金流出と上限付き流動資金流入の正味として算出される。上限付き流動資金流入は、CRR（EU 575/2013）第425条および委員会委任規則（EU）2015/61第33条に従って算出される。

CRR（EU 575/2013）第447条に基づき、委員会委任規則（EU）2015/61に従って算出される流動性カバレッジ比率（LCR）に関する情報である。

安定調達比率

(単位：十億クローナ)	2024年6月30日現在	2023年12月31日現在
利用可能な安定した資金調達額	274.7	276.3
必要な安定した資金調達額	205.9	210.5
安定調達比率	133%	131%

CRR（EU 575/2013）第447条に基づき、委員会委任規則（EU）2015/61に従って算出される安定調達比率（NSFR）に関する情報である。

流動性準備金¹

(単位：十億クローナ)	合計	2024年6月30日現在				2023年12月31日現在			
		スウェーデン・クローナ				スウェーデン・クローナ			
		ユーロ	米ドル	その他	合計	ユーロ	米ドル	その他	合計

政府、中央銀行もしくは多国籍開発銀行による										
発行済または保証証券	24.8	8.0	6.7	10.1	-	24.1	8.0	3.9	11.9	0.3
地方自治体もしくはその他の公共団体による										
発行済または保証証券	24.7	5.8	6.1	12.8	-	16.5	5.0	4.7	6.8	-
その他の機関による発行済カバード・ボンド	12.8	12.8	-	-	-	12.7	12.7	-	-	-
国債局への預金	9.5	9.5	-	-	-	1.0	1.0	-	-	-
流動性準備金合計	71.8	36.1	12.8	22.9	-	54.3	26.7	8.6	18.7	0.3

¹ 流動性準備金は、SEKの流動性投資の一環である。

委員会委任規則（EU）2015/61に従って流動性準備金に関する情報が含まれている。

エクスポージャー

純エクスポージャーは、保証およびクレジット・デフォルト・スワップの影響を考慮した上で計上されている。金額は自己資本比率の計算に従って算出されているが、信用変換係数（CCF）の適用前である。

エクスポージャー・クラス別純エクスポージャー合計

	貸付および利付証券				承諾済未実行貸付およびデリバティブ等				合 計			
	2024年		2023年		2024年		2023年		2024年		2023年	
	6月30日現在	12月31日現在	6月30日現在	12月31日現在	6月30日現在	12月31日現在	6月30日現在	12月31日現在	6月30日現在	12月31日現在	6月30日現在	12月31日現在
(単位：十億クローナ)	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
中央政府	165.9	45.9	159.1	46.3	60.1	73.8	46.8	67.2	226.0	51.1	205.9	49.8
地域政府	17.6	4.9	11.9	3.5	0.6	0.7	0.7	1.0	18.2	4.1	12.6	3.0
多国籍開発銀行	5.4	1.5	5.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	1.2	5.0	1.2
公共法人	1.0	0.3	-	-	-	-	-	-	1.0	0.2	-	-
金融機関	27.6	7.6	25.8	7.5	6.4	7.9	7.5	10.8	34.0	7.7	33.3	8.1
企業	144.0	39.8	141.8	41.3	14.3	17.6	14.6	21.0	158.3	35.7	156.4	37.9
株主資本エクスポージャー	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	0.0	0.0	-	-
合計	361.5	100.0	343.6	100.0	81.4	100.0	69.6	100.0	442.9	100.0	413.2	100.0

2024年6月30日現在の地域別およびエクスポージャー・クラス別純エクスポージャー

(単位：十億クローナ)	日本を除く					スウェーデン	スウェーデンを除く 西欧諸国	中欧および 東欧諸国	合計
	中東/アフリカ	アジア	日本	北米	中南米				
中央政府	0.0	0.1	-	2.9	-	202.2	18.8	2.0	226.0
地域政府	-	-	-	-	-	17.9	0.2	0.1	18.2
多国籍開発銀行	-	0.6	-	-	-	-	4.8	-	5.4
公共法人	-	-	-	-	-	-	1.0	-	1.0
金融機関	0.1	-	0.0	2.4	0.0	18.2	13.3	-	34.0
企業	0.2	0.9	2.5	7.4	3.6	105.5	37.2	1.0	158.3
株主資本エクスポージャー	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	0.3	1.6	2.5	12.7	3.6	343.8	75.3	3.1	442.9

2023年12月31日現在の地域別およびエクスポージャー・クラス別純エクスポージャー

(単位：十億クローナ)	中東/ アフリカ	日本を 除く アジア	日本	北米	中南米	スウェー デン	スウェ ーデン を除く 西欧 諸国	中欧 および 東欧 諸国	合計
中央政府	0.0	0.2	0.5	0.5	-	180.9	21.7	2.1	205.9
地域政府	-	-	-	-	-	11.2	1.3	0.1	12.6
多国籍開発銀行	-	-	-	1.0	-	-	4.0	-	5.0
公共法人	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金融機関	0.1	-	0.1	1.8	-	18.3	13.0	-	33.3
企業	0.6	0.8	2.4	6.7	3.7	98.0	43.3	0.9	156.4
株主資本エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	0.7	1.0	3.0	10.0	3.7	308.4	83.3	3.1	413.2

スウェーデンを除く欧州諸国に対する純エクスポージャー

(単位：十億クローナ)	2024年6月30日現在	2023年12月31日現在
フランス	16.5	16.1
ドイツ	13.1	9.4
ルクセンブルグ	10.3	12.2
英国	8.6	7.1
デンマーク	7.2	6.9
フィンランド	5.5	11.4
ノルウェー	3.7	5.7
ベルギー	3.0	3.7
オランダ	2.3	0.6
ポーランド	2.1	2.2
アイルランド	1.7	2.2
スペイン	1.1	2.6
ポルトガル	0.9	1.3
スイス	0.7	0.6
オーストリア	0.4	3.3
セルビア	0.3	0.4
リトアニア	0.2	0.1
イタリア	0.2	0.2
チェコ共和国	0.2	0.1
エストニア	0.2	0.1
ラトビア	0.1	0.1
アイスランド	0.1	0.1
スロバキア	0.0	0.1
合計	78.4	86.5

2【資本構成】

2024年6月30日および2023年12月31日現在のSEKの連結資本ならびに株主資本は次の表に示す通りである。

連結資本

(単位：百万クローナ)	2024年6月30日 現在	2023年12月31日 現在
非劣後債	327,168	317,736
劣後債	-	-

株主資本

(単位：百万クローナ)	2024年6月30日 現在	2023年12月31日 現在
株式資本(1株当たり引用価値1,000クローナの株式3,990,000株)	3,990	3,990
準備金	5	-87
利益剰余金	19,325	18,943
株主資本合計	23,320	22,846
資本合計	350,488	340,582

3【組織】

2024年4月25日付で、SEKの最高財務責任者（「CF0」）であったStefan Friberg氏が当社を退職し、顧客対応担当部長のJens Hedar氏がCF0代理に就任した。また、2024年4月25日付で、Maria Simonson氏がサステナビリティ担当部長としての役割に加えて、顧客対応担当部長代理に就任した。

4【経理の状況】

2023年度の財務書類はSEKの会計士により監査済みであり、2023年4月-6月および1月-6月ならびに2024年4月-6月、1月-3月および1月-6月の財務書類については未監査である。

(1) 連結グループの財務諸表

連結包括利益計算書

(単位：百万クローナ)	2024年 4月-6月	2024年 1月-3月	2023年 4月-6月	2024年 1月-6月	2023年 1月-6月	2023年 1月-12月
受取利息	4,981	5,079	4,724	10,060	8,767	19,438
支払利息	-4,215	-4,309	-4,000	-8,524	-7,410	-16,543
純利息収益(注2)	766	770	724	1,536	1,357	2,895
純手数料支出	-12	-11	-13	-23	-20	-51
金融取引の純業績(注3)	-16	-35	-48	-51	-98	21
営業収益合計	738	724	663	1,462	1,239	2,865
人件費	-130	-108	-105	-238	-206	-402
その他の管理費	-60	-57	-59	-117	-115	-222
非金融資産の減価償却費および減損費用	-16	-16	-17	-32	-33	-88
営業費用合計	-206	-181	-181	-387	-354	-712
営業利益(信用損失考慮前)	532	543	482	1,075	885	2,153
純信用損失(注4)	46	-327	-256	-281	-239	-585
営業利益	578	216	226	794	646	1,568
税金費用	-119	-45	-47	-164	-133	-324
純利益¹	459	171	179	630	513	1,244
その他の包括利益：						
損益に再分類される項目						
キャッシュフロー・ヘッジのデリバティブ	24	-8	-39	16	-28	63
損益に再分類される項目への課税	-5	2	8	-3	6	-13
損益に再分類される項目(純額)	19	-6	-31	13	-22	50
損益に再分類されない項目						
自己の信用リスク	22	75	12	97	21	-23
確定給付制度の再評価	1	1	0	2	0	-6
損益に再分類されない項目への課税	-5	-15	-2	-20	-4	6
損益に再分類されない項目(純額)	18	61	10	79	17	-23
その他の包括利益合計	37	55	-21	92	-5	27
包括利益合計¹	496	226	158	722	508	1,271
(単位：クローナ)						
1株当たり利益						
(基本的および希薄化考慮後) ²	115	43	45	158	129	312

¹ 全利益は、親会社の株主に帰属する。

² 純利益を各期間における期中平均株式数（3,990,000株）で割って算出したもの。

連結財政状態報告書

(単位：百万クローナ)	2024年6月30日現在	2023年12月31日現在
資産の部		
現金および現金等価物(注5)	11,860	3,482
財務省証券/国債(注5)	8,216	11,525
その他の利付証券(貸付を除く。)(注5)	57,358	41,561
利付証券の発行という形式をとった貸付(注4,5)	49,447	51,227
金融機関への貸付(注4,5)	12,846	19,009
一般への貸付(注4,5)	219,053	224,165
デリバティブ(注5,6)	6,904	6,432
株式	34	-
有形固定資産・無形資産	223	245
繰延税金資産	9	13
その他の資産	444	276
前払費用および未収収益	7,893	7,994
資産合計	374,287	365,929
負債および株主資本の部		
金融機関からの借入(注5,7)	3,660	3,628
発行済債券(注5,7)	323,508	314,108
デリバティブ(注5,6)	7,267	12,637
その他の負債	7,817	4,272
未払費用および前受収益	8,694	8,387
引当金	21	51
負債合計	350,967	343,083
株式資本	3,990	3,990
準備金	5	-87
利益剰余金	19,325	18,943
株主資本合計	23,320	22,846
負債および株主資本合計	374,287	365,929

連結株主資本変動計算書（要約）

	株主資本	株式資本	準備金 ヘッジ 準備金	自己の 信用リスク	確定給付 制度	利益剰余金
(単位：百万クローナ)						
株主資本期首残高(2023年1月1日現在)	21,575	3,990	-97	-23	6	17,699
純利益(2023年1月-6月)	513					513
その他の包括利益(2023年1月-6月)	-5		-22	17	0	
包括利益合計(2023年1月-6月)	508	-	-22	17	0	513
配当金	-					-
株主資本期末残高(2023年6月30日現在) ¹	22,083	3,990	-119	-6	6	18,212
株主資本期首残高(2023年1月1日現在)	21,575	3,990	-97	-23	6	17,699
純利益(2023年1月-12月)	1,244					1,244
その他の包括利益(2023年1月-12月)	27		50	-18	-5	
包括利益合計(2023年1月-12月)	1,271	-	50	-18	-5	1,244
配当金	-					-
株主資本期末残高(2023年12月31日現在) ¹	22,846	3,990	-47	-41	1	18,943
株主資本期首残高(2024年1月1日現在)	22,846	3,990	-47	-41	1	18,943
純利益(2024年1月-6月)	630					630
その他の包括利益(2024年1月-6月)	92		13	77	2	
包括利益合計(2024年1月-6月)	722	-	13	77	2	630
配当金	-248					-248
株主資本期末残高(2024年6月30日現在) ¹	23,320	3,990	-34	36	3	19,325

¹ 全株主資本は、親会社の株主に帰属する。

連結グループのキャッシュフロー計算書（要約）

	2024年 1月-6月	2023年 1月-6月	2023年 1月-12月
(単位：百万クローナ)			
営業活動			
営業利益	794	646	1,568
営業利益の非現金項目に係る調整額	843	892	1,259
法人税支払額	-268	-256	-528
営業活動からの資産および負債の変動	10,935	-7,918	3,545
営業活動からのキャッシュフロー	12,304	-6,636	5,844
投資活動			
資本的支出	-11	-16	-26
投資活動からのキャッシュフロー	-11	-16	-26
財務活動			
非劣後債務の変動	-3,052	7,011	-8,900
デリバティブ(純額)	-735	1,438	2,868
支払配当金	-248	-	-
リース負債の支払額	-14	-14	-28
財務活動からのキャッシュフロー	-4,049	8,435	-6,060
当期のキャッシュフロー	8,244	1,783	-242
期首現金および現金等価物残高	3,482	4,060	4,060
当期のキャッシュフロー	8,244	1,783	-242
現金および現金等価物の為替差額	134	-6	-336
期末現金および現金等価物残高¹	11,860	5,837	3,482

¹ この文脈において現金および現金等価物は、直ちに現金化が可能な銀行預金および取引日からの残余期間が3ヶ月を超えない短期預金を含む。

[次へ](#)

注 記

1. 会計方針
2. 純利息収益
3. 金融取引の純業績
4. 減損
5. 公正価値による金融資産および金融負債
6. デリバティブ
7. 債務
8. CIR制度
9. 担保資産および偶発債務

「SEK」または「親会社」とは、スウェーデン輸出信用銀行（AB Svensk Exportkredit）を意味する。「連結グループ」とは、SEKおよびその連結子会社を意味する。別段の表示がない限り、金額の単位は全て百万クローナである。また、別段の表示がない限り、数値は全て連結グループに関するものである。

注1 会計方針

本要約書は、国際会計基準（以下「IAS」という。）第34号「期中財務報告」に従っている。連結グループの連結財務諸表は、国際会計基準審議会（以下「IASB」という。）が公表した国際財務報告基準（以下「IFRS」という。）およびIFRS解釈指針委員会（以下「IFRS IC」という。）による当該基準の解釈に従い作成されている。SEKが適用しているIFRS基準は全て、欧州連合（以下「EU」という。）により承認されている。会計は、金融機関および証券会社の年次会計に関する法律（1995年第1559号）（以下「ÅRKL」という。）、ならびにスウェーデン金融監督庁（以下「スウェーデンFSA」という。）が公表した規則および一般的なガイドライン「金融機関および証券会社の年次報告」（FFFS 2008年第25号）により課される追加的な基準にも従っている。またこれに加え、スウェーデン財務報告委員会が公表したグループ会社のための補足会計規則（RFR1）が適用されている。SEKはまた、スウェーデン政府の所有政策と国有企業に対する指針に従い、政府の外部報告に関する原則に準拠している。

スウェーデン輸出信用銀行（Aktiebolaget Svensk Exportkredit（publ））（英語名Swedish Export Credit Corporation）（以下「親会社」という。）の本要約書は、ÅRKL、スウェーデン財務報告委員会が公表したRFR2勧告「法的事業体の会計」およびスウェーデンFSAの会計規則（FFFS 2008年第25号）に従って作成されており、つまり、ÅRKLの枠組みの中でIFRSが可能な最大限まで適用されている。親会社の業績および総資産が連結グループの業績および総資産の大部分であるため、本注記における連結グループの情報は、親会社の状況を色濃く反映している。本要約書は、年次財務諸表で必要とされる全ての開示情報を含んではおらず、2023年12月31日現在の当社の年次財務諸表と併せて読まれたい。

連結グループおよび親会社の会計方針、計算方法ならびに表示は、あらゆる重要な点において2023年度年次財務諸表に使用したものと同一である。SEKは、グループ内で適用された財務報告基準の変更の適用および影響を分析し、評価している。言及されていない変更は、SEKに適用されないか、SEKの財務報告に重大な影響を及ぼさないとみなされている。

まだ適用されていないIFRSまたはIFRS解釈指針委員会の解釈で、SEKの財務諸表、自己資本比率
または大口エクスポージャー率に重大な影響を与えると予想されるものはない。

注2 純利息収益

(単位：百万クローナ)	2024年 4月-6月	2024年 1月-3月	2023年 4月-6月	2024年 1月-6月	2023年 1月-6月	2023年 1月-12月
受取利息						
金融機関への貸付	227	249	315	476	576	1,113
一般への貸付	2,506	2,522	2,180	5,028	4,134	9,181
利付証券の発行という形式をとった貸付	604	628	606	1,232	1,119	2,448
利付証券(利付証券の発行という形式をとった貸付を除く。)	672	685	701	1,357	1,299	2,885
デリバティブ	902	920	847	1,822	1,495	3,519
CIRR制度の管理報酬	64	65	66	129	127	261
その他の資産	6	10	9	16	17	31
受取利息合計¹	4,981	5,079	4,724	10,060	8,767	19,438
支払利息						
支払利息	-4,152	-4,248	-3,939	-8,400	-7,288	-16,299
破綻処理負担金	-26	-26	-24	-53	-47	-94
リスク税	-37	-35	-37	-71	-75	-150
支払利息合計	-4,215	-4,309	-4,000	-8,524	-7,410	-16,543
純利息収益	766	770	724	1,536	1,357	2,895

¹ 実効金利法を用いて算出した2024年1月-6月の受取利息は、7,043百万クローナ（2023年度上半期：6,111百万クローナ）であった。

注3 金融取引の純業績

(単位：百万クローナ)	2024年 4月-6月	2024年 1月-3月	2023年 4月-6月	2024年 1月-6月	2023年 1月-6月	2023年 1月-12月
損益を通じた公正価値で測定されない金融商品の認識中止分	1	2	2	3	4	9
損益を通じた公正価値による金融資産または金融負債	-36	-25	-54	-61	-93	33
公正価値ヘッジ会計に基づく金融商品	20	-7	4	13	-9	-23
全ての資産および負債の為替効果(公正価値による再評価に関連する為替効果を除く。)	-1	-5	0	-6	0	2
金融取引の純業績合計	-16	-35	-48	-51	-98	21

注4 減損

(単位：百万クローナ)	2024年 4月-6月	2024年 1月-3月	2023年 4月-6月	2024年 1月-6月	2023年 1月-6月	2023年 1月-12月
予想信用損失(ステージ1)	36	48	-3	84	1	-36
予想信用損失(ステージ2)	14	40	2	54	7	-40
予想信用損失(ステージ3)	-7	-415	-256	-422	-249	-513
確定損失	-	-113	-	-113	-	-
確定信用損失を補填する準備金	-	113	-	113	-	-
回収済信用損失	3	0	1	3	2	4
純信用損失	46	-327	-256	-281	-239	-585

(単位：百万クローナ)	2024年6月30日現在				2023年12月31日現在
	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計	合計
貸付(予想信用損失考慮前)	237,063	31,377	9,210	277,650	284,060
帳簿外エクスポージャー (予想信用損失考慮前)	50,646	19,420	5,223	75,289	62,446
合計(予想信用損失考慮前)	287,709	50,797	14,433	352,939	346,506
貸倒引当金(貸付)	-77	-7	-888	-972	-757
貸倒引当金 (帳簿外エクスポージャー) ¹	-8	-1	-2	-11	-38
貸倒引当金合計	-85	-8	-890	-983	-795
引当金率(%)	0.03	0.02	6.17	0.28	0.23

¹ 連結財政状態報告書において引当金として認識される。帳簿外エクスポージャーは、保証約定および承諾済未実行貸付によって構成される。注9を参照されたい。

上記の表は、各ステージの貸付の簿価および帳簿外エクスポージャーの名目金額（予想信用損失考慮前）ならびに関連する貸倒引当金額を示しており、これは予想信用損失を信用エクスポージャーとの関連で認識するためである。全体として、融資ポートフォリオの信用度は非常に高く、また、SEKは、主にスウェーデン輸出信用機関（EKN）および経済協力開発機構（OECD）内のその他の政府輸出信用機関による保証を通じてリスク軽減措置を用いることが多いため、引当金率は低い。

貸倒引当金

(単位：百万クローナ)	2024年6月30日現在				2023年12月31日現在
	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計	合計
期首残高(1月1日現在)	-167	-61	-567	-795	-223
新規融資および買収による増加	-17	-1	-	-18	-137
貸倒引当金の再測定(純額)	78	0	-96	-18	15
ステージ1への移動	0	0	-	0	0
ステージ2への移動	0	0	-	0	-22
ステージ3への移動	1	3	-331	-327	-491
認識中止による減少	22	52	5	79	46
貸倒償却による引当金の減少	-	-	113	113	-
為替差額 ¹	-2	-1	-14	-17	17
期末残高	-85	-8	-890	-983	-795

¹ 包括利益計算書において金融取引の純業績として認識される。

予想信用損失（ECL）に対する引当金は、評価に大きく依存しているデータ、前提条件および手法に基づく定量的なモデルを用いて計算される。特に、信用リスクの大幅な増加が確定すること、将来予想に関するマクロ経済シナリオを考慮すること、ならびに今後12ヶ月間のECLおよび全期間のECLの測定は、引当金の水準に重大な影響を与える可能性がある。ECLは、報告日に知られていたことと、将来発生し得る事象を考慮した上で、エクスポージャーに関してSEKが失うと予想される

ものについての客観的評価に基づいている。ECLは、複数の潜在的なシナリオの結果を評価することで決定される確率加重金額であり、従前の状況、現在の状況および将来の経済情勢の予測による情報のデータが考慮される。SEKの手法では、それぞれのデフォルト確率曲線について、ベースシナリオ、下降シナリオおよび上昇シナリオという三つのシナリオが作成され、これらのシナリオは景気循環パラメーターで表される。景気循環パラメーターは、各地域区分における一般的なデフォルトのリスクを反映する。かかるパラメーターは標準正規分布であり、経済は歴史的に平均していたため、ゼロは中立的な経済を示している。ベースシナリオの景気循環パラメーターは、様々なデフォルト確率（PD）区分について、0.0～0.7の間である。異なるPD区分の間で、ベースシナリオは80%で加重され、下降シナリオは10%で加重され、上昇シナリオは10%で加重される。

現在のマクロ経済の不確実性により、SEKは、経営陣による全体的な評価に沿って全体的な調整を行った。この結果、SEKのIFRS第9号モデルに基づいて計算された2024年6月30日現在の予想信用損失は増加した。

注5 公正価値による金融資産および金融負債

(単位：百万クローナ)	2024年6月30日現在		
	簿価	公正価値	超過(+)/不足(-)
現金および現金等価物	11,860	11,860	-
財務省証券/国債	8,216	8,216	-
その他の利付証券(貸付を除く。)	57,358	57,358	-
利付証券の発行という形式をとった貸付	49,447	50,578	1,131
金融機関への貸付	12,846	13,054	208
一般への貸付	219,053	218,587	-466
デリバティブ	6,904	6,904	-
株式	34	34	-
金融資産合計	365,718	366,591	873
金融機関からの借入	3,660	3,660	-
発行済債券	323,508	323,585	77
デリバティブ	7,267	7,267	-
金融負債合計	334,435	334,512	77

(単位：百万クローナ)	2023年12月31日現在		
	簿価	公正価値	超過(+)/不足(-)
現金および現金等価物	3,482	3,482	-
財務省証券/国債	11,525	11,525	-
その他の利付証券(貸付を除く。)	41,561	41,561	-
利付証券の発行という形式をとった貸付	51,227	52,519	1,292
金融機関への貸付	19,009	19,260	251
一般への貸付	224,165	223,759	-406
デリバティブ	6,432	6,432	-

株式	-	-	-
金融資産合計	357,401	358,538	1,137
金融機関からの借入	3,628	3,628	-
発行済債券	314,108	313,931	-177
デリバティブ	12,637	12,637	-
金融負債合計	330,373	330,196	-177

公正価値の決定

公正価値の決定については、2023年度SEK年次および持続可能性報告書の年次財務諸表に対する注1(f)()「金融商品の公正価値の決定の原則」および()「一定の種類の金融商品の公正価値の決定」の項を参照されたい。

公正価値の階層別金融資産

公正価値による金融資産				
(単位：百万クローナ)	レベル1	レベル2	レベル3	合 計
財務省証券/国債	-	8,216	-	8,216
その他の利付証券(貸付を除く。)	19,727	37,631	-	57,358
デリバティブ	-	6,863	41	6,904
株式	34	-	-	34
合計(2024年6月30日現在)	19,761	52,710	41	72,512
合計(2023年12月31日現在)	18,191	41,272	55	59,518

公正価値の階層別金融負債

公正価値による金融負債				
(単位：百万クローナ)	レベル1	レベル2	レベル3	合 計
発行済債券	-	14,551	3,986	18,537
デリバティブ	-	5,468	1,799	7,267
合計(2024年6月30日現在)	-	20,019	5,785	25,804
合計(2023年12月31日現在)	-	22,531	10,605	33,136

当期中に移動は行われなかった(2023年度末：レベル3からレベル2へ発行済債券の11,291百万クローナおよびデリバティブのマイナス27百万クローナの移動が行われた)。

2024年度のレベル3の公正価値での金融資産および金融負債

(単位：百万クローナ)	2024年 1月1日	購入	決済 および 売却	レベル3 へ移動	レベル3 から移動	損益を通じた 利益(+) および 損失(-) ¹	その他の包括 利益における 利益(+) および 損失(-)	為替 差額	2024年 6月30日
発行済債券	-8,271	-	4,111	-	-	-104	-10	288	-3,986
デリバティブ(純額)	-2,279	-	1,001	-	-	105	-	-585	-1,758
純資産および純負債	-10,550	-	5,112	-	-	1	-10	-297	-5,744

2023年度のレベル3の公正価値での金融資産および金融負債

(単位：百万クローナ)	2023年 1月1日	決済 および		レベル3 へ移動	レベル3 から移動	損益を通じた	その他の包括	為替 差額	2023年 12月31日
		購入	売却			利益(+) および 損失(-) ¹	利益(+) および 損失(-)		
発行済債券	-26,536	-180	10,202	-1,912	11,291	-1,927	-207	998	-8,271
デリバティブ(純額)	-4,516	-	1,416	-	-27	1,419	-	-571	-2,279
純資産および純負債	-31,052	-180	11,618	-1,912	11,264	-508	-207	427	-10,550

¹ 損益を通じた利益および損失（為替の影響を含む。）は、純利息収益および金融取引の純業績として計上される。2024年6月30日現在保有する資産および負債の未実現の公正価値の変動額（為替の影響を含む。）は、マイナス7百万クローナの損失（2023年度末：マイナス27百万クローナの損失）であり、金融取引の純業績として計上されている。

レベル3の金融商品の評価の不確実性

レベル3の金融商品の市場価値を計算するためのモデルに含まれるパラメーターの推定は主観性および不確実性を伴うため、SEKは、他に設定されたパラメーター値を使用して、レベル3の金融商品の公正価値の差異における分析を行った。レベル3の金融商品の評価には、オプション・モデルおよび割引キャッシュフローが使用される。観測可能な市場データに基づかない異なる種類の相関に著しい影響を受けるレベル3の金融商品については、当該相関を変動させることにより再評価が行われている。相関は、1からマイナス1の間の数値として表示され、0は相関が全くないことを、1は最大の正の相関を、そしてマイナス1は最大の負の相関を示す。したがって、観測不可能なデータの範囲における最大の相関は、1からマイナス1になり得る。当該分析において、相関はプラス/マイナス0.12調整されており、これは、SEKが慎重な評価の枠組み内で使用する水準を示している。SEK自身の信用力という形の観測不可能な市場データに著しい影響を受けるレベル3の金融商品については、クレジット・カーブを変動させることにより再評価が行われている。この再評価は、信用スプレッドをプラス/マイナス10ベシス・ポイント変動させることで行われており、これはSEKの信用スプレッドの合理的な変動だと評価されている。かかる分析は、観測不可能な市場データが市場価値に及ぼす影響を示している。さらに、市場価値は、観測可能な市場データからも影響を受けるであろう。かかる分析の結果は、発行済証券と適合するヘッジ・デリバティブが連動するSEKのビジネスモデルと合致している。基礎的市場データは、発行済証券の評価およびデリバティブの公正価値の評価に使用される。つまり、SEKの自己の信用スプレッドを除いて、発行済証券の公正価値の変動は、デリバティブの公正価値の同等の変動により相殺される。

感応度分析 - レベル3の資産および負債

資産および負債		2024年6月30日現在				
(単位：百万クローナ)	公正価値	観測不可能な データ	観測不可能な データの 見積範囲	評価方法	感応度 最大	感応度 最小
株式	-253	相関	0.12- (0.12)	オプション・モデル	0	0
金利	0	相関	0.12- (0.12)	オプション・モデル	0	0
FX	-1,362	相関	0.12- (0.12)	オプション・モデル	-20	20
その他	-143	相関	0.12- (0.12)	オプション・モデル	0	0
デリバティブ合計(純額)					-20	20
株式	-196	相関	0.12- (0.12)	オプション・モデル	0	0
		信用スプレッド	10BP- (10BP)	割引キャッシュフロー	0	0
金利	0	相関	0.12- (0.12)	オプション・モデル	0	0
		信用スプレッド	10BP- (10BP)	割引キャッシュフロー	0	0
FX	-3,643	相関	0.12- (0.12)	オプション・モデル	19	-19
		信用スプレッド	10BP- (10BP)	割引キャッシュフロー	15	-15

その他	-147	相関 信用スプレッド	0.12-(0.12) 10BP-(10BP)	オプション・モデル 割引キャッシュフロー	0 0	0 0
発行済債券合計	-3,986				34	-34
包括利益合計への影響合計					14	-14
デリバティブ(純額) (2023年12月31日現在)	-2,279				-22	22
発行済債券 (2023年12月31日現在)	-8,271				47	-47
包括利益合計への影響合計 (2023年12月31日現在)					25	-25

感応度分析は、相関またはSEKの自己の信用スプレッドの変動がレベル3の金融商品に与える影響を示すものである。本表は、相関またはSEKの自己の信用スプレッドが、それぞれプラス/マイナス0.12およびプラス/マイナス10ベース・ポイント変動した場合の公正価値における最大のプラスおよびマイナスの変動を表している。包括利益合計への最大/最小の影響合計を決定する際、発行済債券およびデリバティブから生じる純エクスポージャーを考慮して、各相関について最も不利/有利な変動が選択される。

信用リスクに関連する公正価値

	信用リスクに由来する公正価値 (-負債増加/+負債減少)		信用リスクに由来する公正価値の変動 (+利益/-損失)	
(単位：百万クローナ)	2024年6月30日現在	2023年12月31日現在	2024年1月-6月	2023年1月-6月
CVA/DVA(純額) ¹	-34	-39	5	-2
OCA ²	42	-55	97	21

¹ 信用評価調整（CVA）および債務評価調整（DVA）は、取引先の信用リスクおよびSEK自身の信用格付がデリバティブの公正価値に与える影響を反映している。

² 自己の信用調整（OCA）は、SEKの信用格付の変動が損益を通じた公正価値で測定される金融負債の公正価値に与える影響を反映している。

注6 デリバティブ

種類別デリバティブ

	2024年6月30日現在			2023年12月31日現在		
(単位：百万クローナ)	公正価値 での資産	公正価値 での負債	名目金額	公正価値 での資産	公正価値 での負債	名目金額
金利関連契約	3,865	1,370	527,448	3,918	1,720	483,545
通貨関連契約	3,039	5,501	165,267	2,509	9,789	158,019
株式関連契約	-	253	310	5	1,002	3,722
商品、信用リスク等 関連契約	-	143	7,022	-	126	5,533
デリバティブ合計	6,904	7,267	700,047	6,432	12,637	650,819

取引先、金利、為替およびその他のエクスポージャーに関するSEKの方針に基づき、SEKは、主に金融資産および金融負債に内在するリスク・エクスポージャーをヘッジする目的で、異なる種類のデリバティブ（大部分は様々な金利関連および為替関連の契約）を使用し、その当事者となっている。これらの契約は、契約毎に公正価値で財政状態報告書に計上されている。

注7 債務

種類別債務

(単位：百万クローナ)	2024年6月30日現在	2023年12月31日現在
通貨関連契約	5,206	6,368
金利関連契約	321,620	307,626
株式関連契約	195	3,594
商品、信用リスク等関連契約	147	148
債務合計	327,168	317,736
うち、通貨の種類：		
スウェーデン・クローナ	22,422	17,029
米ドル	209,782	200,222
ユーロ	61,246	61,325
豪ドル	12,044	11,934
英ポンド	9,654	9,304
日本円	3,995	8,139
その他の通貨	8,025	9,783

情報はFFFS 2014年第21号に従って開示されている。

注8 CIRR制度

スウェーデン政府が公表する当社の株主指示に記載された当社の任務に従って、SEKは、スウェーデンの公式に支援を受けた輸出金融制度（CIRR制度）における信用供与を運営している。SEKは、スウェーデン政府から管理報酬という形で報酬を受領しており、これは元本残高の金額に基づいて計算されている。

スウェーデン政府がSEKに支払った管理報酬は、SEKへの管理報酬としてCIRR制度において認識される。株主に報告された通りに表示された下記「CIRR制度の包括利益計算書」および「CIRR制度の財政状態報告書」を参照されたい。支払利息には、SEKとCIRR制度との間の貸付に係る支払利息が含まれており、これはCIRR制度の借入費用を反映している。CIRR貸付をヘッジするデリバティブに係る支払利息も支払利息として認識されるが、これはSEKの会計原則とは異なる。SEKに対するアレンジメント手数料は、支払利息としてその他のアレンジメント手数料とともに認識される。

CIRR制度に加えて、SEKは、スウェーデン政府の従前の譲許的融資プログラムをCIRR制度と同じ原則に従って運営している。譲許的融資プログラムに基づく新規貸付を行う予定はない。2024年6月30日現在、譲許的貸付残高は123百万クローナ（2023年度末：174百万クローナ）であり、2024年度上半期における当プログラムの営業利益はマイナス4百万クローナ（2023年度上半期：マイナス10百万クローナ）であった。譲許的融資プログラムの運営に関してSEKが受け取る管理報酬は、0百万クローナ（2023年度上半期：0百万クローナ）であった。

CIRR制度の包括利益計算書

(単位：百万クローナ)	2024年 4月-6月	2024年 1月-3月	2023年 4月-6月	2024年 1月-6月	2023年 1月-6月	2023年 1月-12月
受取利息	576	586	577	1,162	1,128	2,329
支払利息	-505	-523	-485	-1,028	-947	-1,904
利息補償	-	-	-	-	-	-
為替差額	0	1	1	1	1	1
利益(SEKへの報酬考慮前)	71	64	93	135	182	426
SEKへの管理報酬	-64	-65	-66	-129	-127	-260
CIRR制度の営業利益	7	-1	27	6	55	166

スウェーデン政府へ(-)/から(+)	補填	-7	1	-27	-6	-55	-166
--------------------	----	----	---	-----	----	-----	------

CIRR制度の財政状態報告書

(単位：百万クローナ)	2024年6月30日現在	2023年12月31日現在
現金および現金等価物	0	1
貸付	97,420	101,361
デリバティブ	5,077	4,334
その他の資産	228	179
前払費用および未収収益	2,036	1,711
資産合計	104,761	107,586
負債	103,116	105,642
デリバティブ	311	859
未払費用および前受収益	1,334	1,085
負債合計	104,761	107,586
コミットメント契約		
承諾済未実行貸付	50,212	36,505

注9 担保資産および偶発債務

(単位：百万クローナ)	2024年6月30日現在	2023年12月31日現在
約定担保		
デリバティブ担保契約に基づく現金担保	4,668	11,098
偶発債務¹		
保証約定	8,189	7,471
コミットメント契約¹		
承諾済未実行貸付	67,100	54,975

¹ 保証約定および承諾済未実行貸付における予想信用損失については、注4を参照されたい。

(2) 親会社の財務諸表

親会社の損益計算書（要約）

(単位：百万クローナ)	2024年 4月-6月	2024年 1月-3月	2023年 4月-6月	2024年 1月-6月	2023年 1月-6月	2023年 1月-12月
受取利息	4,981	5,079	4,724	10,060	8,767	19,438
支払利息	-4,215	-4,309	-4,000	-8,524	-7,410	-16,543
純利息収益	766	770	724	1,536	1,357	2,895
純手数料支出	-12	-11	-13	-23	-20	-51
金融取引の純業績	6	40	-36	46	-77	-3
営業収益合計	760	799	675	1,559	1,260	2,841
人件費	-131	-109	-106	-240	-208	-406
その他の管理費	-60	-57	-59	-117	-115	-222
非金融資産の減価償却費および減損費用	-16	-16	-16	-32	-32	-88
営業費用合計	-207	-182	-181	-389	-355	-716
営業利益(信用損失考慮前)	553	617	494	1,170	905	2,125
純信用損失	46	-327	-256	-281	-239	-585
営業利益	599	290	238	889	666	1,540
税金費用	-123	-60	-49	-183	-137	-319
純利益	476	230	189	706	529	1,221

親会社の貸借対照表

(単位：百万クローナ)	2024年6月30日現在	2023年12月31日現在
資産の部		
現金および現金等価物	11,860	3,482
財務省証券/国債	8,216	11,525
その他の利付証券(貸付を除く。)	57,358	41,561
利付証券の発行という形式をとった貸付	49,447	51,227
金融機関への貸付	12,846	19,009
一般への貸付	219,053	224,165
デリバティブ	6,904	6,432
株式	34	-
子会社株式	0	0
有形固定資産・無形資産	223	245
繰延税金資産	9	13
その他の資産	444	276
前払費用および未収収益	7,893	7,994
資産合計	374,287	365,929
負債および株主資本の部		
金融機関からの借入	3,660	3,628
発行済債券	323,508	314,108
デリバティブ	7,267	12,637
その他の負債	7,817	4,272
未払費用および前受収益	8,694	8,387
引当金	23	49
負債合計	350,969	343,081
分配不能資本		
株式資本	3,990	3,990
法定準備金	198	198
内部で開発されるソフトウェアのための資金	76	83
分配可能資本		
公正価値準備金	-34	-47
利益剰余金	18,382	17,403
当年度純利益	706	1,221
株主資本合計	23,318	22,848
負債および株主資本合計	374,287	365,929

第3【外国為替相場の推移】

(1)【当該半期中における月別為替相場の推移】

外国債等の発行者の内容等の開示に関する内閣府令半期報告書第五号様式（記載上の注意）に従い、記載を省略する。

(2)【最近日の為替相場】

外国債等の発行者の内容等の開示に関する内閣府令半期報告書第五号様式（記載上の注意）に従い、記載を省略する。